



2014～2015 年度 国際ロータリーテーマ

～ ロータリーに輝きを ～

第2580地区

東京セントラルパークロータリークラブ

The Rotary Club of Tokyo Central Park

Weekly Report

2014～2015 年度スローガン

奉仕の輪 友情の輪 ニッ揃って

『ロータリーの大きな和』

第18回（通算1527回）2014年11月25日



本日の例会



- | | |
|----------------------|----------------|
| 〈1〉 開会点鐘・会長挨拶 | 〈6〉 メークアップ報告 |
| 〈2〉 ロータリーソング「四つのテスト」 | 〈7〉 委員会報告 |
| 〈3〉 ビジター紹介 | 〈8〉 ニコニコBOX 報告 |
| 〈4〉 幹事報告 | 〈9〉 閉会点鐘 |
| 〈5〉 出席状況報告 | |



本日の卓話



本日の卓話 「町おこし 芋焼酎(長州侍)」

(株)ウェイブ代表取締役 ふじさき ともゆき
藤崎 智行 氏

次週の例会 <12/2>

「クラブ年次総会」

◆◆◆ 先週の例会記録 ◆◆◆

2014 年 11 月 18 日 第 17 回(通算 1526 回)

開会点鐘 谷津会長 B1「白鳳の間」

*出席報告

出席 19 名 欠席 14 名 (免除者 2 名)

出席率 61.29% 補正出席率(10/28)92.85%

◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

- 11 月 7 日、牧野副会長、萱森副幹事、松林の 3 名で、陸前高田、横田小学校を訪問して参りました。佐々木校長、副校長さんと今後の支援のあり方、学校側のご希望等お聞きして参りました。以前に寄付をしたピアノも立派に役立っているようで、子供たちの元気な姿も見て参りました。学校の様子、陸前高田の復興の様子などカメラに収めましたので来週の週報に記載をさせていただきます。

◆◆◆ ニコニコ BOX 報告 ◆◆◆

小林会員：①山田さん、中山さん、入会おめでとうございます。②R財団月間に因んで卓話をやらせて頂きます。

松林会員：中山さん、山田さん 入会おめでとうございます。

大井会員：来月 1 月から出席しますが、予行練習で出てまいりました。

原田会員：連れ合いの誕生日の花有難うございました。まあ・・・仲良くやっています。

谷津会員：中山さん、山田さん、これからよろしくお願いします。小林さん 卓話楽しみにしております。

萱森会員：中山会員、山田会員 ようこそ!!セントラルパーク RC は楽しいですよ。早く皆さんと仲良くなって、楽しいクラブライフを!!

牧 会員：誕生日のお花ありがとうございました。昨夜はシャンパンを沢山飲み、まだぬけていません。

古川会員：中山さん、山田さんの入会を祝い、又小林さんの卓話ごろうさんです。

牧野会員：昨日、千葉県富里市で 3,200 坪の土地を購入しました。来年は 630kw の太陽光発電所を完成させる予定

定です。

久米会員：ニコニコと。

今週の合計 10 件 51,000 円

今期の累計 589,459 円

◆◆◆ 新入会員入会式 ◆◆◆



山田仁寿会員へ谷津会長より認証状授与。



中山亮祐会員へ谷津会長より認証状授与。



お二人のスポンサーの松林茂会員。

◆◆◆ 12 月の例会プログラム ◆◆◆

2 日	クラブ年次総会
9 日	「未定」
16 日	「家族親睦忘年会」
23 日	「天皇誕生日」祝日例会休会日
30 日	定款第 6 条による例会休会日



「こどもたちにポリオのない世界を」

地区ポリオプラス委員長 小林 力 氏

1. ロータリーの取り組みと現在までの進展

ロータリーが「ポリオ・プラス・プログラム」を立ち上げた1985年当時ポリオは125か国以上の国に常在し、毎日1,000人(年間35万人)以上の人々の生命や手足の自由を奪っていました。そこでロータリーは、世界中の子供に予防接種を行うためこのプロジェクトを立ち上げ、今日まで約120万人のロータリアンの力を結集してポリオ撲滅に取り組んできました。その結果、ポリオ発症数は1985年の35万件に対し、昨年2013年は僅か416件で99%以上減少しています。またポリオ常在国も今年1月にインドが常在国から外れたため、パキスタン、アフガニスタン、ナイジェリアの3か国のみとなっています。私たちは、あと少しでポリオを撲滅できるところまできており[残り1%の闘い]となっています。1988年に、ロータリーは世界保健機関(WHO)、ユニセフ、米国疾病対策センター(CDC)、ビル & メリンダ・ゲイツ財団などと協力し、世界規模で「ポリオ撲滅推進計画(GPEI)」を立ち上げ取り組んでいます。

2. 今後の課題

ポリオ撲滅計画は大きく前進してきましたが、まだ世界から根絶されたわけではありません。ポリオは常在国から渡航者などにより他の国へと流入する危険があるため、発症が1件でも確認されれば世界中の子供たちが感染の脅威にさらされていることになります。今年2014年5月に世界保健機関(WHO)が緊急事態宣言を出しました。「ポリオの感染がイラクなど10か国に拡大し、今歯止めをかけなければ再び世界中を襲いかねない」というものです。またこの緊急事態宣言の中には「パキスタンでは予防接種のスタッフがイスラム武装勢力に迫害される事件が起こり、接種を拒否する動きすらある」ということも指摘されており、政治問題がこの善行を妨げているとも考えられています。

3. ポリオのない世界を

昨年2013年5月に世界各国の保健相が一堂に会して、新たに2013~18年の「世界ポリオ撲滅・エンドゲーム戦略計画」を立ち上げました。これは「ポリオ撲滅推進計画(GPEI)」の最後の計画になるもので、2018年にはポリオ撲滅宣言をするというビジョンを持っています。この計画の主な中身は、2億5千万人の子供たちに予防接種を行ないポリオの感染を防ぐというもので、この計画の実施には55億ドルの資金が必要とされます。現在、各国政府などからの資金援助の誓約があり約50億ドルは確保されているので、残るあと約5億ドルの資金が不足しているということです。

「ポリオ撲滅は不可能だ」という方もたくさんおられます。しかし、ロータリーとそのパートナー組織の熱意と粘り強い活動で「あと少し」のところまで来ています。ロータリーが世界の子供たちに約束した「ポリオのない世界」を実現するまで、皆様の更なるご協力をお願いいたします。

※ 新入会員 山田会員、中山会員の会員名簿です。

山 田 仁 寿		YAMADA HITOHISA
事業所	株式会社 ^{リト} RITOコーポレーション	代表取締役社長
所在地	〒171-0044 東京都豊島区千早 2-18-7	
自 宅	〒171-0044 東京都豊島区千早 2-18-7	
E-mail	hitohisa.hihi@ezweb.ne.jp	
携帯番号	090-9368-6277	
生年月日	昭和 41 年 4 月 3 日	
配偶者	滯那 7 月 1 日 MD/6 月 27 日	
職業分類	建設コンサルタント業務	
入会年月日	2014 年 11 月 1 日	
スポンサー	松林 茂会員	

中 山 亮 祐		NAKAYAMA RYOSUKE
事業所	株式会社ワイケイシー	代表取締役
所在地	〒105-0023 東京都港区芝浦 1-13-10 第三東運ビル 2 階	
自 宅	〒222-0033 横浜市港北区新横浜 1-17-2-504	
E-mail	Nakayama.ykc@gmail.com	
携帯番号	090-8562-1171	
生年月日	昭和 52 年 5 月 17 日	
配偶者	裕子 7 月 23 日 MD/10 月 2 日	
職業分類	ビルメンテナンス業	
入会年月日	2014 年 11 月 1 日	
スポンサー	松林 茂会員	

◆◆◆ 先週の例会より ◆◆◆



R 財団へ寄付をされた方々へ谷津会長より
ポールハリスフェローピンの授与がありました。
【今年度は小林会員、谷津会員、古内会員、
白石会員、松林会員より寄付を頂きました。】



10 月度ニコニコ大賞の谷津会長へ
牧野副会長から賞状が。



体調を崩され、長くお休みしていた大井会員
1 月からの復帰に向け、今日の例会出席です。



13 日開催の IM 本会議開始前の様子です。
【IM ホストクラブの東京練馬中央 RC より IM へ
の参加御礼の手紙が届いております。】

家族親睦忘年会のご案内

日時： 2014 年 12 月 16 日(火)18:00～
会場： 28 階「スカイルーム」
会費： 会員お一人 20,000 円
ご夫人・ご家族 5,000 円
(小学生以下は無料)

※ 返信期日 12 月 1 日(月)必着
事務局:FAX 03-3312-4958



—事務局からのお知らせとお願い—

- * 例会欠席の場合は、前日までに事務局
にご連絡下さい。
- * 事務局は明日 26 日(水)、お休みを頂い
ております。

例会日 毎週火曜日 12:30～13:30

例会場 ハイアットリージェンシー東京

会 長 谷津 和広 副会長 牧野 光洋

幹 事 松林 茂 会報委員長 深谷 敏哉

事務局 〒166-0004

東京都杉並区阿佐ヶ谷南 1-34-6 新東京会館

TEL(03)3312-4959 FAX(03)3312-4958

E-mail: info@tokyocentralpark-rc.com

<http://www.tokyocentralpark-rc.com/>

陸前高田市立横田小学校 訪問報告

11月7日に、陸前高田市立横田小学校へ、牧野副会長、松林幹事、萱森副幹事 3 名で再訪してきました。佐々木校長、副校長にお会いしてきました。

- 平成24年11月に寄贈したピアノ



- 1つしかない遊具・鉄棒



- 震災後 危険なため使用できなくなった遊具



- まだ、仮設住宅になっている校庭



- 仮設の校庭



- 陸前高田海岸に、山から設置された、盛土用と思われる土砂の搬送用ベルトコンベア



横田小学校より

- ① 直接被災していない横田小学校に奉仕いただっており、有り難い気持ちと、このまま寄付などを頂いても良いのだろうか、常々気にしておりました。
- ② 今後も奉仕いただけるのであれば、仮設住宅設置期間を目途で考えていただければ。
(まだ5年位は仮設住宅予想)
- ③ 今までの寄付の使い道としては、各学年遠足のバス代、ユニホーム購入、文集の製本代などに使用させていただきました。
- ④ 現在は、校舎向いの土地を借りて、仮設校庭として利用しておりますが、遊具が全くありませんので、児童は中々遊びに行きません。このような状況で、児童の体力も落ちております。図々しいお願いにはなりますが、遊具などを寄付いただけるのであれば、子供達の体力向上にも役立ちますし喜ぶと思われます。

と、おっしゃっていました。

遊具に関しては、今後のクラブ奉仕になりますので、検討課題として帰ってきました。

2年ぶりに訪問してまいりましたが、児童は挨拶もしっかり出来て、明るく楽しく学んでいたように感じました。また、当日の午前中は、音楽団による演奏会が行われ、寄贈したピアノで連弾されたようで、寄贈したピアノも大活躍している模様でした。

【記・写真/萱森副幹事】